

国語辞典と漢字辞典の使い分け

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

調べたいことに合わせて、国語辞典と漢字辞典を使い分けよう

🔍 二つの辞典

	国語辞典	漢字辞典
ならび方	言葉が五十音順	漢字が部首ごと
分かること	言葉の意味・使い方	漢字の読み・部首・画数・熟語 ^{じゅくご}

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「議」の画数を知りたい。どっちの辞典？

① 画数を知りたい。

② 画数がのっているのは
漢字辞典。

③ 答え 漢字辞典

✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

① どっちの辞典を使うとよい？ 記号で答えよう。(ア 国語辞典 イ 漢字辞典)

(1) 「ほがらか」の意味を知りたい。

(2) 「億」の部首を知りたい。

(3) 「協」を使った熟語^{じゅくご}を知りたい。

(4) 「ささやく」の使い方を知りたい。

② 国語辞典で、言葉はどんな順にならんでいる？

☐ 五十音順

☐ 画数の順

☐ 部首の順

③ 漢字辞典で調べてみたい漢字と、調べたいことを書こう。

答え

1. (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア 2. 五十音順 3. 例：「機」の画数を調べたい。

漢字（人を表す①）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

人を表す漢字「氏・児・孫・夫」を読んで書こう

きょうの漢字

音 シ
訓 うじ
氏名

音 ジ
じどう いくじ
児童・育児

音 ソン
訓 まご
まご しぞん
孫・子孫

音 フ・フウ
訓 おっと
くふう おっと
工夫・夫

いっしょにやってみよう

れい 「くふう」を漢字で書くと？

① よいやり方を
考えること。

② 「工」と「夫」
を合わせる。

③ 答え 工夫

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 用紙に氏名を書く。

(2) 児童書のたな。

(3) 孫の代まで伝わる話。

(4) 作り方を工夫する。

② □に漢字を書こう。

(1) し
□ 名を書く。

(2) まご
□ の手

(3) 工
ふう
□ する。

(4) じ
□ 童書

③ 「工夫」の意味は？

☐ よいやり方を考えること

☐ 工場で働く人

答え 1. (1) し (2) じ (3) まご (4) ふう 2. (1) 氏 (2) 孫 (3) 夫 (4) 児 3. よいやり方を考えること

形のた漢字

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

形のにている漢字のちがいを見分けて書こう

🔍 まず、たしかめよう

- 末（すえ）は上の横線が長い。 末（み）は下の横線が長い。
- 低（ひくい）と底（そこ）...「底」には「广」がつく。
- 札（ふだ）は「木」へん。 礼（れい）は「ネ」（しめすへん）。

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「川のそこ」の「そこ」は？

① 「低」と「底」
がにている。

② 「そこ」は「广」
がつくほう。

③ 答え 底

✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

① 文に合う漢字に○をつけよう。

(1) (末・末) 来の町。

(2) 月 (末・末) の休み。

(3) (低・底) い声。

(4) 海の (低・底) 。

② 「せんえんさつ」の「さつ」は？

☐ 札 ☐ 礼

③ 「失」と「矢」で、上につき出ているのはどっち？

☐ 失 ☐ 矢

答え 1. (1) 末 (2) 末 (3) 低 (4) 底 2. 札 3. 失

考え・理由・事例を図にしよう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

考えと、それをささえる理由や事例の関係を、図に整理しよう

🔍 考えをささえる図

考え：図書館は、調べもの^{べんり}に便利な場所だ。

理由：たくさんの本や資料^{しりょう}が、なかまごとに整理されているから。

事例：生き物の本は、同じたなに まとまってなっている。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい いちばん上に書くのは？

- ① 図のいちばん上には、伝えたいこと。 ▶ ② 理由・事例は、それをささえる。 ▶ ③ 答え **考え**

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

- ① 次の文は、理由・事例のどちら？「生き物の本は、同じたなに まとまってなっている。」

☐ 理由 ☐ 事例

- ② 理由と事例のちがいとして正しいのは？

☐ 理由は「なぜか」、事例は「たとえばどんなことか」

☐ 理由と事例は同じ

- ③ 「物語を読むのは楽しい」という考えの、理由を一つ書こう。

答え

1. 事例 2. 理由は「なぜか」、事例は「たとえばどんなことか」

3. 例：自分ではない人物の気持ち^{そうぞう}を、想像できるから。

心に残ったところと理由を書こう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

本や文章を読んで、心に残ったところと、そのわけを書こう

🔍 まず、たしかめよう

- 感想文は、「どこが」＋「なぜ心に残ったか」＋「自分は どう思ったか」を書く。
- 心に残ったところは、本文の言葉を引用すると伝わりやすい。
- 「おもしろかった」だけでなく、何がどうおもしろかったかを書く。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「おもしろかった。」をくわしくすると？

① どこが
おもしろかった？

② なぜ？

③ れい：「カーン――」
の音が町にひびく
場面が心に残った。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 感想がくわしく伝わるのは？

☐ ナギが手紙を書く場面で、自分も何かしてみたいと思った。☐ とてもよかった。

② 感想文に書くとよいことを二つ選ぼう。

☐ 心に残ったところ☐ そのわけ☐ 本のねだん☐ 読んだ場所の天気

③ このプリントで読んだ文章や、知っているお話を一つ選んで、心に残ったところとそのわけを書こう。

答え

1. ナギが手紙を書く場面で、自分も何かしてみたいと思った。 2. 心に残ったところ・そのわけ
3. 例：時計台が直って音がひびく場面。町の人のがんこが一つになった気がしたから。